

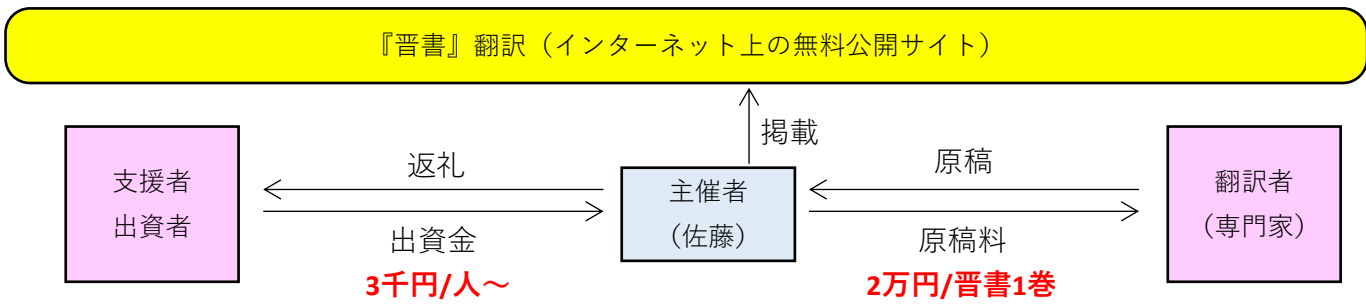
いつか読みたい晋書訳

インターネット上で、**正史『晋書』全百三十巻の現代語訳**を公開するプロジェクト。
 翻訳を「読みたい」人から資金を募り、趣旨に賛同いただいた専門家に翻訳を依頼します。

「三国志」等から中国の歴史・文化に興味を持った人が、手軽に良質な翻訳にアクセスでき、
趣味・学問の隔てなく、より広く深く探究できる 環境の整備を目指しています。

完成目標：**2022年内** プロジェクトの必要資金：**260万円**

1. 概要（資金と情報の流れ）



2. 支援者の方へ

翻訳を依頼するため、ご支援・ご出資をお願いします

支援額	返礼内容		
3千円	お名前 掲載権	/	
5千円			
8千円			
1万円			① 製本版購入権(1冊)
3万円			② 論賛・広告掲載権
5万円			③ コラム掲載権

支援者全員への返礼

- ・ 翻訳のトップページに**お名前と支援額**を掲載して頂くことができます
実名でなくPN等も可、金額の不掲載も可
 金額は、個人ごとに合算して表示
- ・ **進捗報告(月1回)**をメール送信

① **印刷代・送料等の実費負担のみで、製本版を購入**して頂けます

完成後に価格を連絡、一般販売の予定なし ※ この1万円のみで、製本版を購入できるわけではありません

② トップページ下部、もしくは翻訳ページ内に、**100字程度×3箇所、テキストを掲載**できます
 人物の論評や、ブログ・同人誌等の宣伝にお使い下さい。リンク設定可

③ トップページの見やすい位置にタイトルを掲載し、別に設けたページにリンク
コラム1本あたり、原稿用紙10枚まで（目安）

支援金の決済に、通販サイトを利用中 <https://3guozhi.thebase.in/>

銀行振込も可（振込手数料は主催者負担、楽天銀行・三菱UFJ銀行）、ご連絡ください

3. 翻訳者の方へ

※ 博士課程以上を目安に、主催者が個別依頼

訓読（書き下し）と、現代日本語訳をお願いします

原則『晋書』1巻単位とし、完成データ受領後、2万円をお支払します

翻訳者名を記載し、インターネットに無料公開（著作権は、翻訳者に帰属）

閲覧者から指摘等は
主催者が伝達
→状況に応じ、
翻訳者が反映を検討

十全な訳注の作成よりも、「簡潔さ」と「早さ」を優先します

趣旨に賛同し、ゆるやかに連携して頂ける専門家の方に、お願いをしたいと考えています

※ 翻訳の冒頭に、原稿の位置づけ説明（草稿である、研究とは切り離す…）等を入れて頂けます

ご希望がございましたら、どんなことでもお伝え下さい

〈方法〉 底本は『晋書斟注』本文（斟注部分は対象外）、原文を正字(旧字)で表記、「、。」を挿入

適宜 段落を区切り、訓読を正字(旧字)のまま作成

※ 校勘があれば本文に明示

歴史的仮名遣いの有無、送り仮名、助動詞を仮名に開くか等は、お任せします

難読と思われる場合、ルビを付けて下さい

現代語訳を新字で記載、訳注は任意（付ける場合は、訓読中に位置を示して下さい）

出版を目指すものではないため、（翻訳者間での）形式や訳語の統一にはこだわりません

4. 印刷・製本について

ゴールは、インターネット上での公開 です

出版及び一般販売の予定はありません（変更があれば、速やかにサイトで通知）

完成後、プロジェクト参加者の記念 のため製本します

（ 価格見積もり後、購入意思を確認；製作部数を決定

翻訳者にも、実費のみのご負担で購入して頂けます（翻訳者は支援金は不要）

※ 主催者（佐藤）が、国立国会図書館に納本

主催者について

佐藤大朗(ひろお)

メール：hirosatoh0906@yahoo.co.jp

Twitter：@Hiro_Satoh

1982年、愛知県生まれ。大阪大学文学部人文学科（日本史学専攻）卒。会社員。三国志学会会員。

2007年、ホームページ「いつか書きたい『三国志』」開設

<http://3guozhi.net/>

2011年より、三国志学会『三国志研究』に論文投稿、「袁術による皇帝即位の過程とその正統性」、

「漢魏革命の固有性——「天子」の再定義と「禅讓」の創出——」、「『資治通鑑』編纂手法の検証」他

2015年より同人誌を刊行、小説『曹丕八十歳』、『反反三国志』、『後漢の投資家_魯肅伝』（刊行中）

2018年『三国志独学ガイド—正史三国志のつぎに読む本—』発売、同人誌は東方書店にて取扱あり

プロジェクトに関する不明点は、主催者のメール・Twitterにお問い合わせください。